

茨木市に駅チカの新キャンパス用地を確保

学校法人追手門学院は、東芝大阪工場跡地(茨木市)を大学および中・高等学校の新キャンパス予定地として取得。東芝側と合意書を締結した。敷地面積はおよそ2万坪。



大学は現キャンパスから一部学部を移して2キャンパス化に。中・高等学校は全面移転する。開学は2019年を目標にしている。

場所は18年春開業予定の新駅「(仮称)JR総持寺」駅から徒歩約12分の立地。現キャンパスからも約2キロと至近距離にあり、2つのキャンパスを結ぶことで新たな教育展開を図るとともに、利便性の高い立地を生かして国内外から多彩な人材を呼び込み、多様性のある教育・研究の場を構築する計画だ。

新キャンパス予定地の概要

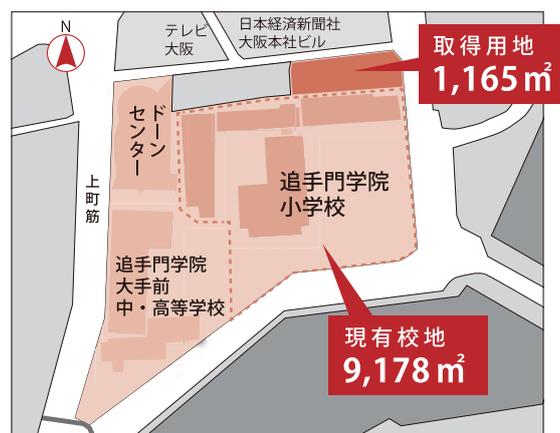
- 住 所 / 大阪府茨木市太田東芝町の一部
- 面 積 / 64,400 m²
- 活用予定 / 追手門学院大学の2キャンパス化による機能拡充
追手門学院中・高等学校の全機能の移転
- 開学目標 / 2019年4月開学を目標

小学校新東館(特別教室棟)建設について

追手門学院小学校 教頭
杉田 圭一

創立90周年記念事業でテニスコート跡地に建設した現東館(特別教室棟)の北側隣接国有地(約1100m²)を取得いたしました。ここを含めて創立130周年記念事業として、新東館(特別教室棟)を建設します。

現在では最も古い校舎ですが、1985年の竣工当時は、最先端の各種設備を取り入れた特別教室棟として新聞各紙にも広く取り上げられました。現在の東館は、1階に習字室、ピロティクラブ室(預かり保育)、2階は図書館、3階はイングリッシュルームと教育工学室があります。それらの機能を持つ教室に加え、2020年から施行される新指導要領の内容を踏まえた新しい英語・ICT教育等を担うべく、また、常に時代をリードする最先端の技術や教育機器を取り入れた、小学校のシンボルになるような特別教育棟にいたします。また校地拡大により永年の念願であった運動場の拡大も出来ます。2019年4月の竣工を目指します。



総合募金へ皆様のご協力を!

学校法人 追手門学院
周年事業推進オフィス

いよいよ「新キャンパス」が動き出しました。茨木の地では中・高等学校移転と大学のキャンパス、また、小学校では新たな隣接地獲得を含めた新東館建設です。大手前中・高等学校においても、施設設備の充実をより一層進めて参ります。そのため、学院全体では建設資金確保のために経費の節減や外部資金の獲得に努めておりますが、卒業生の皆様からのご支援が大きな力となります。

インターネットからでもクレジットカード決済で、簡単にご寄付いただけます。

詳しくは、<http://www.otemon.jp/kifu/application/internet.html>

どうぞ、引き続き「追手門学院 総合募金」へのご協力をお願い申し上げます。



ご存知ですか? 「追手門学院 総合募金」にはこんな募金もあります

「追手門学院古本再生募金」一本活プロジェクト

皆様の読み終えた本への愛着が、追手門学院への寄付に変わります!

詳しくは、<http://www.otemon.jp/kifu/type/book.html>

